

部局名

農学部 植物生産環境科学科

担当: 竹下 稔

テーマ

植物のお医者さん



ヒトと同様に植物は様々な病原体の感染リスクにいつもさらされています。病原体の代表格として植物ウイルスが挙げられます。

私は、病原ウイルスとはいったい何者なのか、植物はなぜウイルス病に罹るのか、そしてウイルスの脅威から植物を守るためにどうすればよいのか、という難問解明に日々挑戦しています。植物がウイルス病に罹らないようにし、さらに治療も容易にすることが最大の目標です。



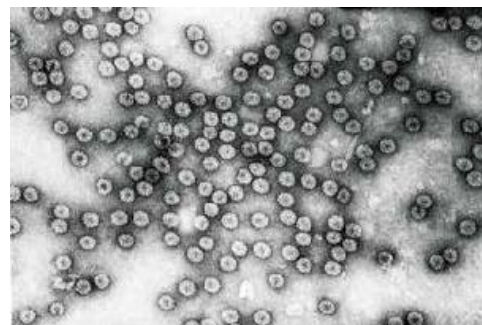
詳細内容はQRコードから確認できます

のうがく図鑑: <http://www.miyazaki-u.ac.jp/agr/books/book-agrenv/post-40.html>



植物ウイルス病害の圃場調査

圃場における病害診断は、農作物の病害防除にとっても重要です。植物は声を上げませんが、その代わりに病徴を示しますので、異変がないかしっかり診てあげます。



植物ウイルスの正体

ウイルス粒子には様々な形態が存在します。これは電子顕微鏡で観察したキュウリモザイクウイルスの粒子です。直径約29nmの小球状です。

1nmは1mmの100万分の1です！皆さん、想像できますか？



ウイルス感染で発病したメロン

メロンの展開葉が退緑黄化症状を示しています。感染ウイルスが増殖して、植物の代謝機能に悪影響を与えた結果です。栽培農家さんは大変です！